

学校だより 9月号



寺尾小だより



<学校教育目標>「自ら進んで 学ぶ子 仲よくする子 きたえる子」

川越市立寺尾小学校

<9月の生活目標>「規則正しい生活をしよう 時間を守ろう」

令和2年8月31日(月)

川越市寺尾979-2 TEL 049-245-9555 FAX 049-240-1765 E-mail:teraosho@city.kawagoe.saitama.jp

新しい生活様式の中での2学期スタートです。

校長 長澤 誠

16日間の夏休みも終わり、順調に2学期がスタートしました。特に大きな事故なく2学期が迎えられたことにあらためて保護者・地域の皆様に感謝申し上げます。静かだった校舎内に子供達の元気なあいさつと明るい笑顔が戻ってきました。

2学期は、8月17日から12月25日までと例年よりも長くなっています。また、修学旅行や校外学習、運動会、校内音楽会、持久走大会などの行事が予定されています。感染症対策に十分配慮しながら、教育効果を最大限に高めること、そして何より子供達にとって良き思い出となるように全教職員で取り組んで参ります。例えば、運動会では、土曜日の日をにかけて行っていたものを、平日の午前中で設定し、内容も低中高学年ごとによるソーシャルディスタンスを意識した種目(徒競走等の競技)を検討しています。修学旅行では、バスの座席や換気、部屋の人数、入浴や食事の取り方等に配慮して実施する予定です。校外学習や社会科見学も同様です。

ここで大事なことは、「お互いが感染拡大防止の観点に立つ」ことです。健康チェックやソーシャルディスタンス、手洗い・うがい・咳エチケットはもとより、体調がすぐれないときは休む、特に、楽しみにしていた行事だからといって無理をして参加するよりも、休む勇気をもつことだと思います。終息が見込めず、先が見通せない状況ゆえに、感染を拡めない意識が大切なのではないのでしょうか。なお、予定されている行事につきましては、感染状況により実施できない可能性がありますことをご了承ください。

9月1日は「防災の日」です。

過日18日(火)には、避難訓練・引渡し訓練を行いました。今年度は、寺尾中学校と連携し、より実践的な内容を企画しました。暑さ厳しい中でしたが、御協力ありがとうございました。

9月1日は、「防災の日」です。この日が「防災の日」とされた理由には、1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災が挙げられます。多くの死傷者を出したこの大災害を忘れず、国民一人一人が災害についての知識を深め、これに対応する心構えを準備しようと制定されました。ご家族でもあらためて災害対策について話し合ってください。参考までに資料を載せます。

○留守番中の子供達を守るために事前におきたいこと(参考資料:セコムIS研究所)

- ①「テーブルの下にもぐり、テーブルの脚をしっかりとつかむ」「座布団やクッションで頭を守る」など、地震発生時の対応を伝える。
- ②親子で避難場所を確認する。
- ③親の携帯電話や勤務先、祖父母の電話番号、メールアドレスなどを一覧にして、分かりやすい場所に掲示する。
- ④通信網が遮断された時のために、近所の知人らに子供が留守番をしていることを伝え、「避難する時には声をかけて」とお願いしておく。
- ⑤懐中電灯や簡単な食料を用意し、分かりやすいところに置いておく。

※地震発生時の対応 避難場所や連絡先の確認 近所の知人への声かけ 懐中電灯や簡単な食料の用意